



MIDLAND 様

2018 N-ONE OWNER'S CUP FINAL

レースレポート

#127 MLヌヴォラーリET N-ONE

ドライバー 小林天翔



2018 N-ONE OWNER'S CUP FINAL
レースレポート
#127 MLヌヴォラーリET N-ONE
ドライバー 小林天翔



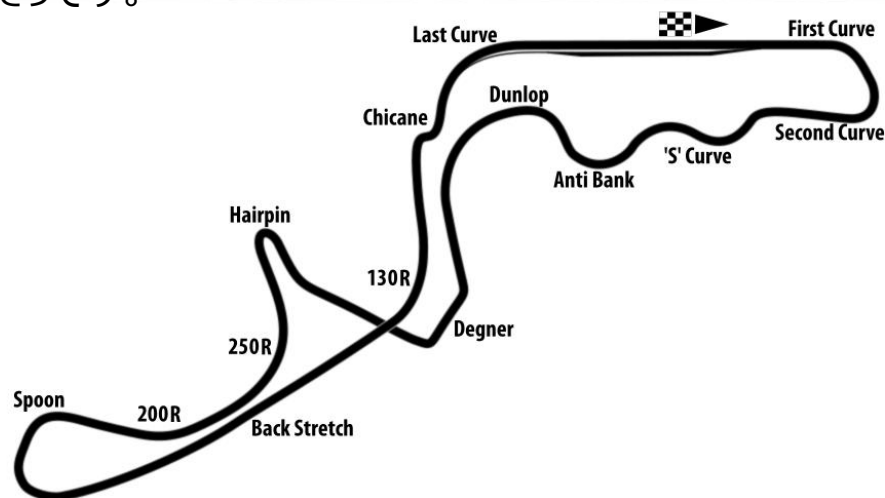
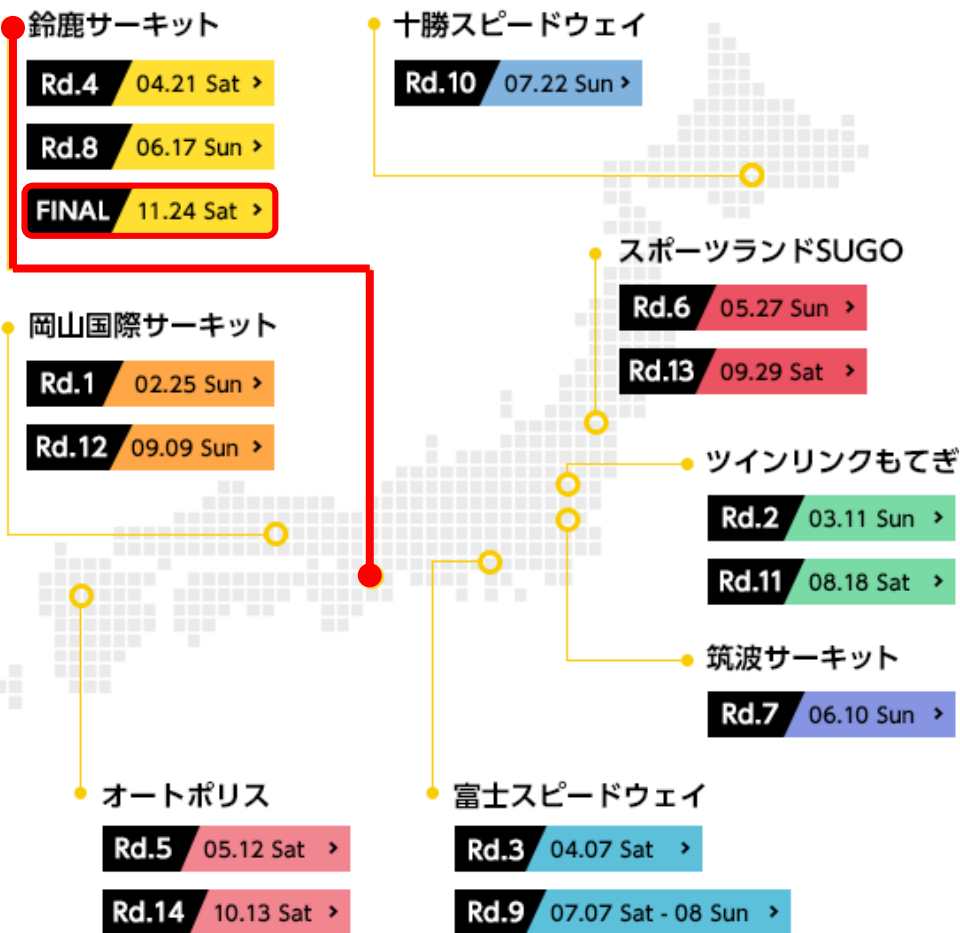
2018 N-ONE OWNER'S CUP RACE REPORT



2018年最後の舞台は鈴鹿サーキットでの開催。
鈴鹿は4月の2&4以来、約半年ぶりとなります。

FINALはポイントランキング上位者から優先的に
参加することができ、選出された50名がこのFINALに
エントリーとなりました。

Rd.14時点で自カチャンピオンの可能性が残る
シリーズ3位につけており、優勝すればチャンピオン獲得
となります。
4月の2&4では2位表彰台を獲得しており、トップ争い
することの出来るポテンシャルは証明済み。
いかに予選で良い位置につけられるかが勝負の鍵となり
そうです。



2018 N-ONE OWNER'S CUP RACE REPORT

公開練習

車両トラブルに悩まされつつも全体2番手タイムを記録！

タイヤをいい状態で予選決勝へ持ち込むため、練習走行はフロントタイヤの減り具合を気にしつつの走行となった。また、今回は車高を一段下げた状態も確認を行っていった。

一本目は全体トップタイムを記録するものの原因不明のセンサ故障に悩まされ、十分に周回を重ねられずに終えてしまった。

二本目走行前にはオイルに熱を入れるためサポート頂いているWalzerの親油に交換し、今回大きな変化点の足廻りを中心に入念なチェックを行った。タイムこそ伸びなかったが、トラブルは解消し乗りやすいクルマへと仕上がっているのが確認できた。ロングランのペースも悪くなく、6週の決勝レースを見据えたシミュレーションも行うことが出来た。

2018鈴鹿クラブマンレース Final Round
2018 N-ONE OWNER'S CUP FINAL

2018-11-23

N-ONE

国際レーシングコース 5.807km

専有走行 総合結果表

Pos.	No.	Driver	Type	Team	BestTime	Delay	Gap	1回目	2回目
1	76	橋井 義則	JG1	SPMレイハートμN-ONE	3'05.298	112.82km/h		3'06.965	3'05.298
2	127	小林 天翔	JG1	MLヌヴォラーJETN-ONE	3'05.459	0.161	0.161	3'05.459	3'06.491
3	200	西條 倫規	JG1	カス東京中央200N-ONE	3'05.544	0.246	0.085	3'06.277	3'05.544
4	74	小野 貴史	JG1	SPMレイハートμN-ONE	3'05.620	0.322	0.076	3'07.505	3'05.620
5	34	石坂 瑞基	JG1	YH アウテスタ N-ONE	3'05.814	0.516	0.194	3'06.690	3'05.814
6	551	山元 駿輔	JG1	N-ONE HGJ-S 1st	3'05.929	0.631	0.115	3'07.238	3'05.929
7	36	阿久津 敏寿	JG1	DLヌヴォラー-JVMN-ONE	3'05.971	0.673	0.042	3'07.246	3'05.971
8	38	岩間 浩一	JG1	HCMs SUPERsN-ONE	3'06.038	0.740	0.067	3'06.578	3'06.038
9	04	HORS	JG1		3'06.295	0.907	0.257	3'07.051	3'06.295
10	101	川福 健太	JG1	ダンロップヌヴォラーJN-ONE	3'06.310	1.012	0.015	3'07.297	3'06.310
11	75	松本 恭典	JG1	SPMレイハートμN-ONE	3'06.353	1.055	0.043	3'36.674	3'06.353
12	165	金沢 太景	JG1	YH TECPRO N-ONE	3'06.453	1.155	0.100	3'06.719	3'06.453
13	909	野田 弘樹	JG1	テルル-N-ONE	3'06.526	1.228	0.073	3'06.526	3'06.756
14	69	寺地 晃正	JG1	MLヌヴォラーJ69N-ONE	3'06.604	1.306	0.078	3'08.008	3'06.604
15	401	松本 玲二	JG1	TUBEカズ鳥取N-ONE	3'06.665	1.367	0.061	3'06.665	3'07.105
16	97	松本 拓也	JG1	N-ONE Modulo-X	3'06.791	1.493	0.126	3'07.457	3'06.791
17	878	梅沼 秀樹	JG1	ホンダチャレンジ N-ONE	3'07.143	1.845	0.352	3'07.491	3'07.143
18	58	水野 稔也	JG1	オライウルムでチN-ONE	3'07.380	2.082	0.237	3'08.119	3'07.380
19	12	福川 光一郎	JG1	HC北九州FW11μN-ONE	3'07.407	2.109	0.237	3'08.802	3'07.407
20	105	箕浦 雄二	JG1	HCMs with the N-ONEC	3'07.417	2.119	0.010	3'09.046	3'07.417
21	4	石橋 一人	JG1	ホンダカーズ北九州eN-ONE	3'07.481	2.183	0.064	3'07.979	3'07.481
22	98	吉田 裕貴	JG1	N-ONE Modulo	3'07.532	2.234	0.051	3'09.945	3'07.532
23	137	若林 勇成	JG1	BSヤマHデザイン-ONE	3'07.543	2.245	0.011	3'08.378	3'07.543
24	482	柴原 和彦	JG1	VOLTAGE N-ONE	3'07.765	2.467	0.222	3'08.363	3'07.765



2018 N-ONE OWNER'S CUP RACE REPORT

予選タイムアタック

チームメイトのスリップを有効に使い、4番手に食い込む走りを見せる

天候は晴れつつも路面温度が上がらないまま予選がスタートした。DLタイヤのおいしいところを使うには2周アタックがベストと考え、スリップも使えるようチームメイトと並んで出走。

アタックラップ一本目はデグナー1個目の脱出時に縁石に乗りすぎてしまいバランスを崩してしまう。しかし、その後のセクター3・4はミスなくつなげることができ2番手タイムを記録する。

そのままアタックラップ2本目へと突入。大きなミスもなくまとめていたがスプーン出口でクーリング中のマシンと交錯。大きくタイムをロスしてしまう。

タイヤへのダメージを考慮しここでアタックを終了。ピットへ戻り予選終了までライバルたちの動向を見守る。

最終ラップでヨコハマ勢のタイム更新が相次ぎ、4番手で予選を終えた。



2018 N-ONE OWNER'S CUP RACE REPORT

決勝

トップ争いから粘り強い走りで優勝を掴み取る！
2018シリーズチャンピオン獲得！！

予選終了から約2時間のインターバルで決勝は行われた。

ランキングトップの小野選手はポールポジション、自分がチャンピオンを獲るには前に出て優勝しかありえない状況であったが、スタート前のモチベーションは自分でも驚くほどポジティブだった。

スタートは思い描いていた通り抜群のスタートダッシュを決め、リスクのあるアウト側から1,2コーナーへ進入。一気に2番手までポジションを上げる。

思ったよりもペースの上がらないトップに食らい付いていきプレッシャーをかけた3周目、トップの小野選手が失速。トップへと躍り出る。ここまできたら勝ってチャンピオンを決めると気持ちを切り替えた。

後半に強いヨコハマ勢の猛攻に耐えつつ、登りのS字セクションではタイヤをセーブして走り、プッシュするところはする走りで6周をしのぎ切り、鈴鹿初優勝・念願のシリーズチャンピオンを獲得した。



2018 N-ONE OWNER'S CUP RACE REPORT

今年に限ってFINALが鈴鹿で、得意なもてぎで勝負することが出来ないこと、半年以上のスパンが空いての走行ということで不安ばかりがありました。

しかし、チームや家族のおかげもあり、これまで通りのルーティンで鈴鹿に入り練習走行が出来たことで、最後まで楽しんで走りきることが出来ました。

この優勝は予選決勝へ向けたタイヤの作り方、オイルの熱の入れ方、タイヤマネージメントなど今年学んだ全ての要素があったからこそその結果だと思っています。

棚ぼた的な展開でもありましたが、トップにプレッシャーを与えるところまでポジションを上げられた事がこのレースの鍵となりました。

N-ONEレースも参戦4年目となってしまいました。シリーズチャンピオン獲得のご報告が出来る事が何よりも嬉しく、皆さまと共にワンメイクレースで実力を発揮できたこと、大変光栄に思います。

一年を通じ、サポートして頂き本当にありがとうございました！

来シーズンはステップアップを視野に入れ活動を継続していければと考えております。今後とも何卒よろしくお願いいたします。

